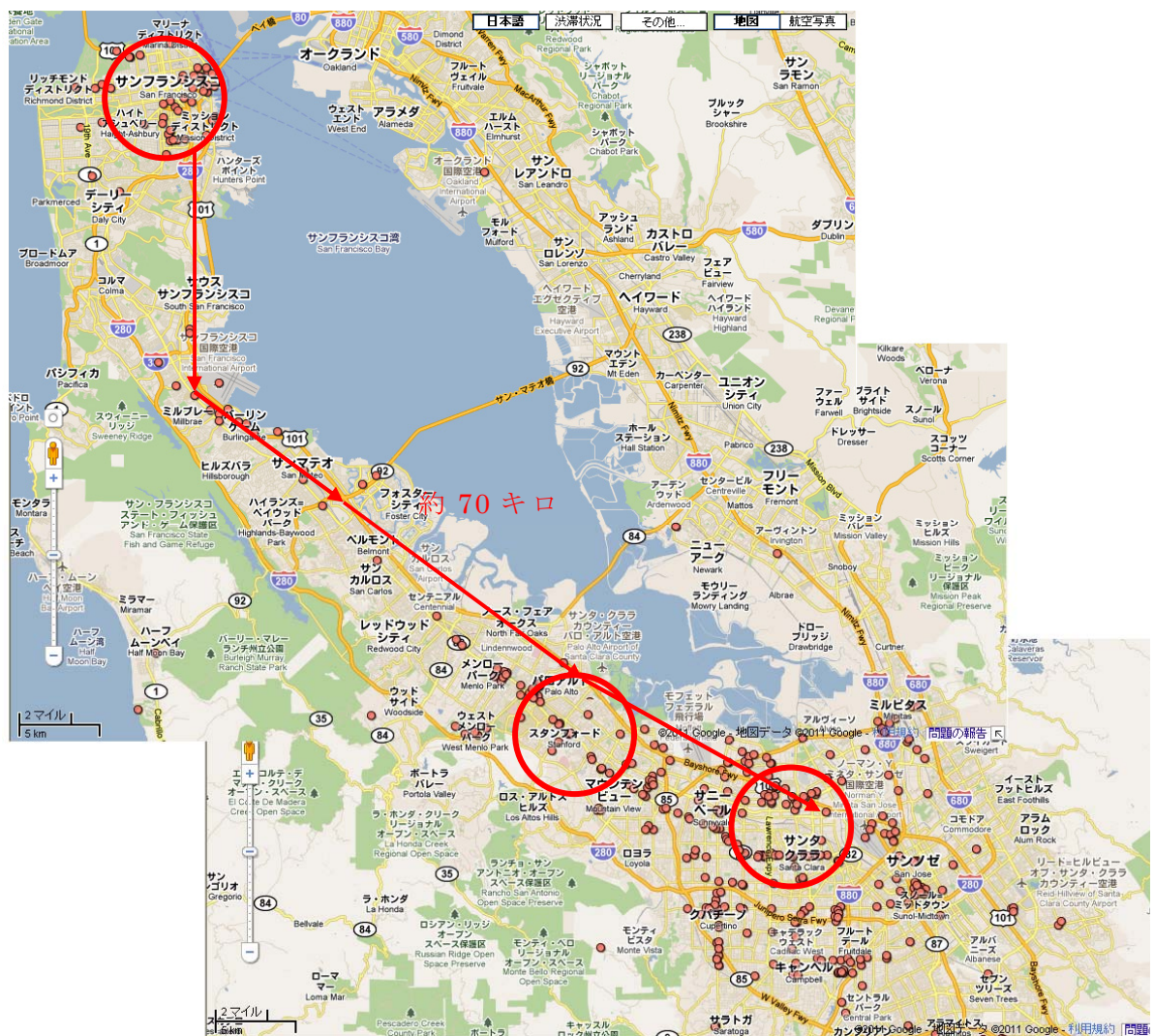


アメリカ 車の旅 13  
2010年7月13(火)

サンフランシスコ市内～シリコンバレー

サンフランシスコしないから101号線を南下して空港の脇を通りサンタクララ大学へ向かう。海沿いの快適なフリーウェイである。シリコンバレーとはサンフランシスコ南部のサンマテオからサンノゼまでの複数の都市をさすとされている。高速道路をおり、いくつかの低層のオフィスのあるまちをとおり、サンタクララ大学を目指す。周辺のまちでコーヒーを飲んで、住宅街と一体になり自然に溶け込んだような大学を巡ってみる。

帰りは101号線を北上してスタンフォード大学へよる。途中にメロンカーネギー大学の標識があった。大学へ続くメインストリートの真正面に緑の広場があり花に覆われた美しい大学の正面が見える。かなりの規模の大学である。米国を回って、都市には大学が必須であると感じた。知的源泉であると同時に人材の供給源でありさらに都市そのものの記録と改善をつかさどる役割を果たしている。





101号線を南下する



サンタクララ大学



サンタクララの街並



サンタクララ大学前のカフェ



スタンフォードのオフィス



スタンフォードの街路オブジェ



スタンフォードの街路



スタンフォードのオフィス



スタンフォード大学への道



スタンフォード大学